

4M 情報工学Ⅱ

第2回

情報工学Ⅰの復習

(多重ループ・多次元配列)

授業予定

- 第1回 コンピュータの基礎2
- 第2回 情報工学 I の復習
- 第3回 関数の設計
- 第4回 数値データの受け渡し
- 第5回 配列データの受け渡し
- 第6回 ファイル書き込み
- 第7回 ファイル読み込み
- 第8回 前期中間試験
- 第9回 試験の解答と解説
- 第10回 ポインタの基礎
- 第11回 ポインタと関数
- 第12回 構造体の宣言と利用
- 第13回 構造体の配列的利用
- 第14回 総合演習
- 第15回 前期末試験

レポートと課題

- 授業前半でテキストに従って解説します。
- 授業後半で実際にプログラミングして課題を解いてもらいます。
- 授業中の基礎課題は完了するまで帰れません。
- 授業中の課題はプリンタで印刷して提出。
- 宿題はメールにて送信しても可。

kikugawa@oita-ct.ac.jp

タイトル: 第**回情報工学Ⅱ課題_出席番号_氏名

情報工学 I の復習

- コンパイルの仕方
- 文字と数値データの入出力 (printf, scanf)
- データの型と変数の宣言 (整数型, 実数型)
- 算術関数の利用 (math.h)
- 演算子と論理演算子 (+, ++ など)
- 条件分 (if 文)
- 繰り返し (for 文)
- 繰り返し (while 文)
- 多重ループ
- 配列

課題1

- 教科書 P.81

【演習4-18】

下に示すように、読み込んだ整数の段数をもつピラミッドを表示するプログラムを作成せよ。

ピラミッドを作りましょう。

何段ですか: 3 ↓

*

課題2

- 教科書 P.104～P.111

【1000以下の素数を求める】

教科書を参考に素数を求めるプログラムを作成せよ。ただし、(第1版)～(第5版)のいずれの方法でも良いが、素数を10個1段で全て表示すると共に、乗除回数を表示せよ。

2, 3, 5, 7, 11, 13, 17, 19, 23, 29

31, 37, 41, 43, 47, 53, 59, 61, 67, 71

.....(略)

947, 953, 967, 971, 977, 983, 991, 997

乗除を行った回数: 78022